

世界中 恩師、安積75期生、同窓生数名 発行部数 三百二十部、誤字脱字、敬称略 御容赦 住所変更乞う連絡

七五期

葉書きの同級会

3月18日私苑にて匿名の小
包が届いた。葉書が四百枚
入って居た。3月17日五百
淵郵便局からのスタンプだ
った。私が誰からかも知ら
ない匿名氏からの葉書寄贈
は初めて。▼3月31日県議
会議員選挙告示。我が同期
生は川田昌成③が岩瀬郡か
ら、原正夫④が郡山市から
立候補、その戦い振りを紹
介する。▼岩瀬郡は定員一
名、対立候補はなく即日、
無投票当選となった。無投

票に対するマスコミ等の論
調は厳しい。しかし新人候
補も含まれる複数区的全員
当選と一人の岩瀬郡とはひ
かえ目に見ても違う。4年
間毎日の政治活動が選挙そ
のもの。齒に衣着せぬ発言
に熱狂的な支持者が付き、
誰が出てても勝ち目はない強
固な地盤を作りあげた。告
示と共に愛車。パジェロは選
車に変身、郡内を一巡。5
時15分無投票当選で沸き返
る支持者の待つ長沼町の選
挙事務所に戻った。支持者
等を前に『早く5時になれ
と、今日1日がとても長く
感じた』と。伍子夫人への

気配りも忘れない。壇上で
奥様に抱き付き『おかあち
やん、ありがとう』とやっ
たら、女性の支持者がハン
カチを取り出し、涙をぬぐ
った。▼原正夫の地元では
75期有志の会を結成。橋本
正倫①福島電工を会長に選
出、支援した。当初平田75
期会会長をそのまま会長に
との声も有ったが私が強く
反対した。同級生が選挙に
出るからと全員支持しなけ
ればならないという事は断
じてない。とは言え郡山に
住む百人を越える同期生の
ほぼ六割はなんらかの支援
をした。前回二万二千二百票

で県内最高得票したが今回
も票が減っても1位一六七
六四票を得た。苦杯をなめ
た8年前より一回りも二回
りも大人になっている。選
挙戦最後の挨拶での『皆さ
ま本当に大変お世話になり
ました。』と深々と頭をさ
げる態度に謙虚な人柄がに
じみ出る。ともあれ、同じ
学び舎を巣立った佐藤栄佐
久福島県知事、藤森英二郡
山市長のパイプ役を立派に
果たして欲しい。▼3月11
日、娘を嫁にやるからと同
期生が家族旅行で宿泊した
。葉書代に匿名で一万円お
いていった。

無責任編集発行 郡山市熱海町熱海4の39 村田英男

FAX〇二四一九八四一二三二 求む、近況報告